



ニュース

第2号 2021年9月

第2回実行委員会を開催しました！

令和3年8月29日（日）に
第2回実行委員会を開催しました。
当日は、10名の実行委員が参加しました！
初めて参加してくれた人もいて、
みんなと仲良くなろう！ということで、
自分をアピールするネームプレートづくり
と、カードゲームをして楽しみました！

第2回武蔵野市子どもの権利に関する条例検討委員会
（7月20日開催）にて、条例の中の重点項目
（特に議論して丁寧に決めていきたい項目）として、
下の2点について意見交換をしました。

- ① 「いじめや暴力などで、子どもが辛い思いをすることがないように、武蔵野市をどのようなまちにしたいだろうか？」
- ② 「何か困ったときにも相談ができたり、安心して過ごすことができるまちにするにはどのような仕組みやサポートがあるとよいだろうか？」

⇒ムサカツ実行委員会にて、実行委員の意見を
きくことになりました！

ふだんの生活の中で困ったときや、つらいと感じたときはどうしている？

「誰かに相談する派」

と「ひとりで考える派」

で考えてみました！

Q1 どうしてだろう？

- ・当事者ではない客観的な目線の意見をもらえる
- ・話すことでストレス発散になるし、自分の気持ちも整理できる
- ・ほかの人のやり方や経験を聞ける
- ・新しい発見ができる

Q1 どうしてだろう？

- ・誰かに心配や迷惑をかけたくない
- ・悩みなどを相談して解決しないと、その後気まずくなる
- ・自分の弱みを見せたくない
- ・誰に言えがいいか分からない
- ・うまく説明できるか分からない

Q2 相談するなら… それぞれの良いところは？

<知り合い>

- ・気軽に話せる
- ・自分の事情や性格を理解して、的確なアドバイスをもらえる
- ・気をつかわずに話せる
- ・細かい事情は説明を省くことができる

<知らない人>

- ・相談内容がまわりに知られる恐れが少ない
- ・私情を挟まずに話を聞いてくれる
- ・客観的な考えを聞くことができる



Q2 ストレス発散はどうしている？

- ・自由に好きなことをして過ごす（ゲームをする、寝る、美味しいものを食べる、音楽を聴く、本を読む、運動する…）
- ・ノートに書きだして整理する
- ・本やインターネットで解決策を調べる



「みんなが安心して楽しく過ごせる理想の場所」

について、個人で考え、絵や言葉を使って表現しました。最後は全体に発表しました。

祭

子どもが運営するお祭り、様々な体験ができる多目的施設、自然と融合したまちのデザインなど、さまざまな角度、規模のアイデアが出ました。



皆の前で『理想の場所』を発表中！



大勢で賑やかに過ごしたい人
向けの場所だけでなく、



一人で静かに過ごしたい人
向けの場所など、
いろいろな人の視点で考えられて
いるところが印象的でした。

それぞれ考えた場所の「おすすめポイント」
を書いてもらったところ、

「**休み、遊ぶ権利**」

自分の好きな時間を過ごせる

「**職業選択の自由**」

自分の望む人生を選べる

「**表現の自由**」

好きなこと、やりたいことができる
のような、子どもの権利に通じる視点が
たくさん見られました。

たとえば…「こんな場所がいいなあ！」
(一部紹介！)

- ・子どもが運営にかかわる、誰もが参加できるお祭り
- ・ルールに縛られず、自分の挑戦したいことを思う存分できる環境
- ・誰でも来れて好きなことができる場所
- ・一人で好きなことができるスペース
- ・同じ趣味をもった人と対面で集まって語り合える場所
- ・悩み相談ができる場所
(好きな時に、小さなことでも OK)
- ・進路を縛られず、将来の生き方を自由に選択できるきっかけができる場所

どちらのグループも、様々な状況を想像したり、実体験を交えたりしながら活発に意見交換をしているのが印象的でした！

自分が考える理想の場所では、「どんな子どもでも自分の望む時間を過ごせること」を大切にしたいものが多く、そういった考えの背景には、子どもの権利を大切にすることを求める意識があったのではないかと思います。今後も自由な意見交換をしていきます！

《今後のスケジュール》

第3回	10月17日(日)	→ 第3回～第6回は 13:00～16:00
第4回	12月26日(日)	
第5回	2月13日(日)	
第6回	3月19日(土)	
【本番】	3月29日(火)	13:30～16:30

編集・発行 「Teens ムサカツ」ワーキングスタッフ

